

常任委員会

Q & A

総務委員会

開会日 2月17日(金)・22日(水)
 案件 議案6件・陳情2件
 ・報告2件等

●豊島区手数料条例(一部改正)

マンション管理組合の理事長等からの認定申請に基づき、一定の管理水準を満たすマンションを区が認定する豊島区マンション管理計画認定制度の運用を開始することだが、認定を受けるメリットは。

独立行政法人住宅金融支援機構からマンション共用部分リフォーム融資を受ける際に金利優遇措置が適用されるなどのメリットがある。なお、認定は5年ごとに更新が可能。

区民厚生委員会

開会日 2月17日(金)・24日(金)
 案件 議案3件・陳情1件
 ・報告2件等

●豊島区国民健康保険条例(一部改正)

●国民健康保険料を引き上げないことを求める陳情
 保険料は毎年上がり続けている。5年度の増額は。

区の一人当たり保険料は1万3千22円の増額となっている。特別区長会から国及び都に被保険者の保険料負担に配慮した財政措置を講じること等を要望していることだが、進展はあるか。

なかなか思うような進展がないというのが実情である。

都市整備委員会

開会日 2月20日(月)
 案件 議案1件・報告9件
 等

●豊島区環境基本条例(一部改正)

2050としまゼロカーボン戦略には様々な数値目標がある。現在の進捗状況を数値化して、区民に示していくことも必要では。

現在、環境基本計画において各指標を定め、年度ごとの進捗管理を行っている。今後、ゼロカーボン戦略においても、再生可能エネルギーの導入率などの数値等を公表し、進捗管理をしていく予定。

子ども文教委員会

開会日 2月20日(月)・21日(火)・24日(金)
 案件 議案6件・請願1件・陳情1件・報告17件等

●豊島区子どもの医療費の助成に関する条例(一部改正)

新しく助成対象となる高校生等までの入院時食事療養費は、どのような形で助成が行われるのか。

窓口で還付申請を行っている。窓口に後日還付を行う。

●豊島区立熊谷守一美術館の指定管理者の指定について

4年の指定管理料が増えている理由は。美術館が区の所有になり、人件費や維持管理費等が上がっていることが大きな理由。

予算特別委員会

2月8日の本会議にて、令和5年度一般会計等4会計予算を審査するため、16名の委員からなる予算特別委員会を設置しました。

8日間にわたる質疑を行い、最終日の3月14日には、会派等ごとの意見表明(要旨は8面)後、採決を行った結果、一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計については、賛成多数で、2月24日に追加して付託された一般会計補正予算(第1号)については全会一致で原案を可決することとしました。

以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

政策経営費

●DXの推進について

デジタル人材の育成における本区の取組は。

職場の課題をデジタル技術で解決できるよう、希望した職員に向け、寺子屋ICTプロジェクトという全庁的な研修を実施。また、区民の方に向け、スマホ教室やICT交流カフェ等により、幅広く人材の育成を行っている。いききたいと考える。

総務費

●地域見守り支援事業について

町会や商店街における防犯カメラの設置の予算について、更新分も含めた設置需要を見込んでいるか。

過去に設置され老朽化した防犯カメラも考慮。今後3年間で300台を超えるカメラの申請があることを見込んでいます。

区民費

●町会のデジタル活用について

区は現在どのような取組を進めているのか。

福祉費

●補聴器購入費助成事業の拡充について

拡充の内容は。

これまで区内在住の住民税本人非課税の高齢者の補聴器購入に要する費用の一部を2万円まで助成していたが、この上限を5万円へと拡充する。また、住民税本人課税の高齢者へ上限2万円の助成を新たに開始する。

衛生費

●新型コロナウイルス感染症について

感染法上の位置付けが5月8日から5類感染症へと変更される予定であるが、区の考えは。

季節性インフルエンザにおける診療体制を念頭に、影響を緩和するため、段階的に移行する必要があると考える。

環境清掃費

●路上喫煙について

路上喫煙ボイ捨て防止対策の取組内容は。

活動などを行っている。

民間事業者等による喫煙所の設置を促す助成をしているが、現在の進捗状況は。

都市整備費

●住宅セーフティネット事業について

家賃低廉化補助の実績は。

8戸の補助を行っている。補助の利用を増やしていくための考えは。

居住支援協議会を通じて引き続き周知を行う。また、物件オーナーへの制度周知を行う。

文化商工費

●キャッシュレス決済ポイント還元事業について

今年度の実績は。

1か月間でポイント還元額は約2億8千300万円。区内の経済効果は約16億円。商店街でも多く利用いただき、同連合会からも高い評価をいただいた。

子ども家庭費

●としまの子ども応援給付金について

本事業の概要は。

5年4月2日現在、0歳から高校生相当年齢までの子供を養育する世帯に対し、子供一人当たり2万円を支給する。

教育費

●子どもスキップについて

5年度の予算及び児童一人当たりの予算額は。

1千11万9千円であり、児童一人当たり3千500円。これまで1千577円だったので倍になる。他区との比較は。

23区平均を上回った。

国民健康保険事業会計

●医療費適正化について

今後の展望は。

5年度は、第3期データへルス計画を策定し、被保険者の特性を踏まえた、より効果的かつ効率的な保健事業を展開する。

後期高齢者医療事業会計

●窓口負担の引上げについて

昨年10月の引上げに伴う保険料の滞納状況への影響は。

被保険者数が増えたことにより、滞納者数は前年度に比べ増加。窓口負担の引上げに伴うものではなく、団塊の世代が75歳に到達したことによる。

介護保険事業会計

●保険料について

収納対策の状況は。

電話や訪問催告の委託化、コンビ二収納を含む収納チャネルの拡充等に加え、電子マネー収納を導入し、終日納付ができるような取組を進めている。

予算特別委員会委員名簿

- ◎委員長 ○副委員長
- ◎西山 陽介(公 明 党)
- 磯 一昭(自民党豊島区議団)
- 藤澤 愛子(自民党豊島区議団)
- さくま 一生(立 憲 民 主 党)
- 川瀬 さなえ(立 憲 と し ま 党)
- 入江 あゆみ(無 所 属 の 会 党)
- 芳賀 竜朗(自民党豊島区議団)
- 池田 裕一(自民党豊島区議団)
- わがが 哲代(無 所 属 の 会 党)
- 清水 みちこ(日 本 共 産 党)
- 辻 薫(公 明 党)
- 木下 広(公 明 党)
- 細川 正博(新ラーストの会 民主 党)
- 星 京子(新ラーストの会 民主 党)
- 里中 郁男(新ラーストの会 民主 党)
- 渡辺 千子(日 本 共 産 党)

※マンション共用部分リフォーム融資…管理組合が実施する共用部分のリフォーム工事や耐震改修工事などの工事費用が対象となる融資